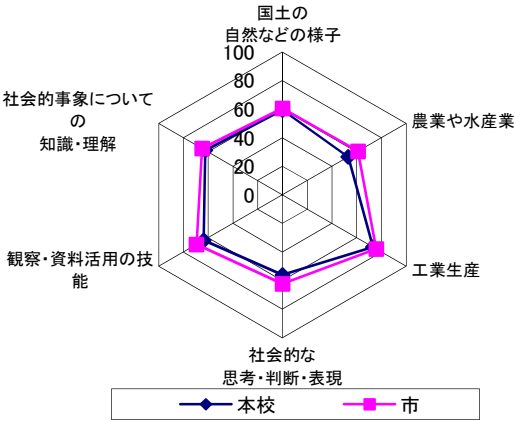


宇都宮市立海道小学校 第5学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	59.4	60.4
	農業や水産業	53.1	61.0
	工業生産	73.0	75.7
観点別	社会的な思考・判断・表現	56.0	62.2
	観察・資料活用 of 技能	63.6	69.4
	社会的な事象についての知識・理解	62.4	65.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	・市の平均正答率に対して本校の結果は1パーセント下回った。その内容は、知識理解・技能面を問う問題により成績を残したものの思考力・判断力・表現力を問う問題へのつまづきが見られた。	・授業の中に地図帳や資料集を活用した指導をより多く行い、社会的な事象に関する思考力・判断力を育てる。 ・問題―予想―作業―発表―まとめといった授業を展開し、表現力を育てる。
農業や水産業	・市の平均正答率に対して本校の結果は8パーセントと大きく下回った。その内容は、さいばい漁業に関する問題のつまづきが大きかった。	・社会科でおさえるべき言葉や内容を授業の中で取り扱い、定期的にプリント等で反復指導を行う。 ・問いに対して写真やグラフから答える問題を授業の中で行い、プリントを活用して考え方や答え方を身に付けさせる。
工業生産	・市の平均正答率に対して本校の結果は約3パーセントほど下回った。写真から考える問題の正答率は100パーセントだった。	・領域別や観点別にあまりかかわりなく問題の正答率が ⁶ 出ているため一回学習した内容を過程学習の内容を工夫して繰り返して行い、学習内容の定着を図る。